

1（令和7年9月分）

種 類	市況の概要
(水産物部の動向)	
水 産 物 全 般	9月の総入荷量は前年同月並みで、総取扱金額は前年同月比で6%上回った。 10月はさばが旬を迎える。秋さばと呼ばれる夏に餌をたくさん食べて栄養を蓄えたこの時期のさばは、脂がのって大変おいしくなる。定番の塩焼きをはじめ味噌煮、竜田揚げなど様々な調理方法で旬を味わってほしい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で5%下回り、単価は10%上回った。 品目別には、さんま、よこわの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。さば、はまち（天然）の入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で14%下回り、単価は8%上回った。 品目別には、冷さば、冷えびの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷たらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で13%上回り、輸入物を原料とする製品の値上がりから単価も4%上回った。 品目別には、塩さば、かまあげの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。塩さんまの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚) ま あ じ	佐賀、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３６％下回り、単価は１２％上回った。
さ ば	長崎、福岡、静岡で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で９％下回り、単価は４９％上回った。
ま い わ し	愛知、千葉で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で５６％上回り、単価は５２％下回った。
さ ん ま	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２５５％上回り、単価は２７％下回った。
あ ま だ い	山口、長崎、秋田で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１７％下回り、単価は前年同月並みであった。
か ま す	愛媛、長崎、宮城で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３６％下回り、単価は２８％上回った。
太 物	入荷量は前年同月比で８％下回り、単価は良品物が入荷が減少したことから８％下回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月並みで、単価は 9 % 上回った。
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で 5 % 下回り、単価は 1 7 % 上回った。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で 9 % 上回り、輸入物を原料とする製品の値上がりにより単価は 9 % 上回った。
い く ら	入荷量は前年同月比で 1 5 % 下回り、単価は 6 4 % 上回った。